学科名	デザイン科
コース名	グラフィックデザイン専攻
授業科目	グラフィックデザイン実習 1
必選	選
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	60
単位数	2
担当教員	西田真一
実務経験	有
実務経験職種	クリエイティブディレクター
授業概要	広告制作の基礎から広告業界の知識を学び、ポスターデザインに関しての全行程を実践し習得していく。最終アウトプットは、駅ばりポスター (B1サイズ)を想定し、クライアントの問題→課題→解決策の考え方を習得していく。この授業の内容は実践に即し、グラフィックデザイナーとしての最も基礎的なスキルである。
到達目標	広告制作を基礎から学び、実在するクライアント商品の広告表現(ポスター制作)を実践する。 全ての制作工程(オリエン→サムネイル→ラフ→カンプ→プレゼン→入稿)を理解する。
授業方法	前半と後半にて2つのポスターをデザインすることにより、広告制作を学ぶ。前半は広告制作の基礎を学び、仮の課題に対して全制作行程を行いポスターをデザインする。後半はに前半で取得した知識を活用し、実在クライアントの実際の問題・課題から解決策となるポスターをデザインし、プレゼンテーションを行う。
成績評価方法	プレゼン 30% 制作物の発表方法、内容について評価する。 課題完成度 40% 提出課題の完成度を総合的に評価する。 リサーチ 20% 制作準備と過程を評価する。 平常点 10% 積極的な授業参加度、態度によって評価する。
履修上の注意	毎回の授業にて課題が出る。一度未提出になるとその後の授業での課題提出量が増加していくことになる。随時提出できるように準備が必要である。また、授業は段階を追ったプロジェクト形式になっていることから、全ての授業を受講することが望まれる。 課題提出などにGoogle classroomを使用する。
教科書・教材	講義ドキュメント・参考資料・参考作品は、授業中または、Google classroomにて配布する。 各自MacBookを持参する。

授業計画		
第1回	オリエンテーション、自己・他己紹介による情報伝達の整理を行う。	
第2回	デザインワーク1:ポスターをデザインするための知識(平面構成・テーマの可視化など)を習得する。	
第3回	デザインワーク1:テーマに対するポスターのデザインを行う。	
第4回	プレゼンテーション1:ポスターのデザインを説明する。	
第5回	講義:広告制作基礎・広告業界について学ぶ。デザインリサーチの準備をする。	
第6回	デザインリサーチ:実際の施設を見学し、デザインに必要な情報を収集し、まとめる。	
第7回	デザインディスカッション:リサーチした内容をグループでディスカッションする。サムネイルを作成する。	
第8回	デザインワーク2:サムネイル(数多くのアイデアを出す)を作成する。	
第9回	デザインワーク2:ラフ(数多くのアイデアから方向性を絞りカタチにする)を作成する。	
第10回	デザインワーク2:カンプ(ラフ案をブラッシュアップする)を作成する。	
第11回	デザインワーク2: カンプ(ラフ案をブラッシュアップする)を作成する。	
第12回	デザインワーク2:プレゼンテーションの準備(様々な角度からデザインを見る)をする。	
第13回	プレゼンテーション2:ポスターのデザインを説明(テーマやターゲット、コンセプトを整理する)する。	
第14回	プレゼンテーション3:クライアントにポスターのデザインを説明(内容をブラッシュアップ)する。	
第15回	まとめ:振り返り(プレゼンテーション予備日)	

学科名	デザイン科
<u> </u>	グラフィックデザイン専攻
受業科目	グラフィックデザイン実習 1
 必選	選
 下 次	2年次
実施時期	前期
重別	実習
	60
単位数	2
旦当教員	桜庭文一
実務経験	有
実務経験職種	グラフィックデザイナー
授業概要	雑誌制作のための基本的な知識とその実践。さまざまな要素の組み合わせで成り立つエディトリアルデザインの実際を 系統立てて身につけていき、総合的に実践していく。
到達目標	この科目ではグラフィックデザインの基本とその知識、技術の復習・習得。それを、エディトリアルデザインの基礎と テクニック・知識に結びつける。エディトリアルデザインの基本的な力を養う。そしてインデザインの基本的な使い方 を身につけ、レイアウトを実践する。 デザインのための重要な要素である色、形、文字やレイアウトなどの基礎を再確 認して、身につける。それを基に、実際に雑誌での役割や、雑誌そのものの考え方や見せ方・使い方を学び、伝達手段 としてのエディトリアルデザインを考える。
受業方法	雑誌制作のための基本的な知識と、その実践。さまざまな要素の組み合わせで成り立つエディトリアルデザインの実際 を系統立てて身につけていき、総合的に実践していく。
 戍績評価方法	課題完成度 60% 提出課題の完成度を評価する 途中経過 20% 提出課題のスケジュールや作業能力など 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
履修上の注意	インデザインの基本的な使い方を身につける。初めて使うアプリケーションに馴染めるように基本から始める。インデザインの利便性を最大限活かす。
教科書・教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。

授業計画		
第1回	前期の流れの説明。インデザインを使ってみる。	
第2回	レタリング/レタリングを通して文字の知識を深める。日本語書体、英字書体の基本知識、文字の大きさ、字間、行間をおぼえる。	
第3回	色彩/色について理解を深める。色のしくみ・使い方などを理解・実践する。	
第4回	ピクトグラム・アイソタイプ①/ピクトグラム・アイソタイプを通して色や形を学ぶ。文字を使わない伝達手段を試みる。	
第5回	ピクトグラム・アイソタイプ②/絵文字、マークを5種以上作る。	
第6回	ダイアグラム/ダイアグラムを理解する。文字と図形による伝達手段を学ぶ。	
第7回	タイポグラフィー①/詩を使ってタイポグラフィーの実践。インデザインで文字組。文字の表情に留意する。	
第8回	タイポグラフィー②/データを作る時の注意点など。pdfの書き出し、出力。	
第9回	レイアウト①/雑誌のしくみ。データの作り方。レイアウト用紙(フォーマット)作り。	
第10回	レイアウト②/サムネイル作り。レイアウトの基礎。	
第11回	レイアウト③/2ページ分のレイアウト練習。インデザインのさまざまな機能を試してみる。Pdfを書き出してみる。	
第12回	エディトリアルデザイン①/オリジナルな4ページをデザイン、レイアウトする。	
第13回	エディトリアルデザイン②/資料、素材を揃える。必要に応じて取材、撮影など行う。	
第14回	エディトリアルデザイン③/レイアウト。	
第15回	エディトリアルデザイン④/20ページの仕立てに合わせて調整。その後、出力・製本する。	